



西藤島小だより



☆学校教育目標 「やってみよう」の西藤島

～主体的に考え、多様性を認め合い、チャレンジを続ける児童の育成～

令和7年10月4日

☆めざす児童像「学ぶ子」「やさしい子」「強い子」

第25号

福井市三郎丸1丁目1410 TEL (0776)22-8820 FAX (0776)22-6809

URL <http://www.fukui-city.ed.jp/ni-fuji-e/> MAIL ni-fu-e@fukui-city.ed.jp

子どもたちの手でつくりあげた 最高の体育大会！

雨のため、一日遅れて開催した校内体育大会。10月2日、秋晴れの下、子どもたちは、競技に応援にがんばって取り組みました。

今年は、6年生が夏休み前に「どんな体育大会にしたいか」話し合うところからスタートしました。そして、夏休み明けからは、5・6年生全員が体育大会実行委員のメンバーとして、それぞれの係で話し合い、計画、準備、練習を進めてきました。1～4年生も、徒競走以外の種目について話し合ったり、練習を自分たちで進めたりして本番を迎えました。

体育大会当日は、子どもたちの「自分たちの体育大会だ」という思いが、いろいろな場面で見られました。応援席で他の学年の子たちの応援する子、自分の係の仕事を忘れないようにプログラムで順番を確認する子、リレーの選手としてドキドキしながら出番を待つ子……それぞれの子どもの表情や行動から、「自分ができることを一生懸命やろう」とするポジティブな気持ちが見えました。また、応援合戦や綱引きや縦割り種目などでは、友達と一緒にすることの楽しさを感じている様子が見られました。スローガンの中にある「協力」＝力と心を合わせてること 一人一人が意識して取り組んでいたと思います。

当日の午後の片付けの時間には、自分の仕事の他にも進んで掃除をしたり他の仕事を手伝ったりする5・6年生の姿が見られました。また、その後の振り返りの時間には、意欲的な発言がたくさんあり、実行委員会ごとの話し合いでは、よかったことをたくさん出し合っていました。

この体育大会を通してできるようになったこと、成長したことを振り返り、今後のいつもの学習や生活、いろいろな活動や友達との関わり（つながり）につなげていってほしいと思います。



